

日本最大級の環境展示会『エコプロダクツ 2014』に出展

「自然共生社会(生物多様性)」をテーマに、コープみらいが取り組むプロジェクトや組合員活動を紹介

コープみらい(本部:埼玉県さいたま市、理事長:田井 修司、事業エリア:千葉県・埼玉県・東京都)は、12月11日(木)から13日(土)まで東京ビッグサイトで開催される日本最大級の環境展示会『エコプロダクツ 2014』に出展します。

今年は、「自然共生社会(生物多様性)」をメインテーマに、コープみらいが取り組むプロジェクトや組合員活動を紹介します。具体的には、特定の商品をご購入いただくと売上の一部を環境保全活動等に充てる取り組みとして、新潟県佐渡市の生物を育む農業とトキの野生復帰を支援する「佐渡トキ応援お米プロジェクト」や沖縄県伊平屋島の自然環境を守る「美ら島応援もずくプロジェクト」を紹介します。

また、絶滅危惧種であるオランウータンの生息地であるインドネシア、ボルネオ島の熱帯雨林を保全する国内初の生物多様性・気候変動オフセットプログラム「REDDプロジェクト」、組合員や子どもたちが地域の環境保全活動や環境学習を実施している「コープみらいの森」の取り組みについても紹介します。

コープみらいは、人と自然が共に生きる中で、食卓に笑顔が生まれ、地域社会が豊かになることを目指しています。今後も、地域や行政・組合員と連携した環境保全活動に積極的に取り組んでまいります。

『エコプロダクツ 2014』コープみらい出展概要は、下記をご参照ください。

■『エコプロダクツ 2014』コープみらい出展概要

開催日時: 12月11日(木)～13日(土) 10:00～18:00 ※13日は17:00まで

開催場所: 東京ビッグサイト

出展ブース: 東6ホール コープみらいブース No.6-027

出展内容: 「自然共生社会」への取り組み紹介(「生物多様性」に関する事業・組合員活動の紹介、沖縄県産のもずくを使ったスープの試食、など)



出展ブース(イメージ)

《生活協同組合コープみらい 概要》

ちばコープ、さいたまコープ、コープとうきょうは組織合同(合併)し、「コープみらい」になりました

【住 所】埼玉県さいたま市南区根岸 1-5-5

【理 事 長】田井 修司(たい しゅうじ)

【組合員数】311万人(2014年10月20日現在)

【総事業高】3,629億円(2013年度)

【事業エリア】千葉県、埼玉県、東京都

【ホームページ】<http://mirai.coopnet.or.jp/>